

○ 「いいだ未来デザイン2028」前期(平成29～32年度)の財政見通し

平成29年3月10日 総務委員会協議会 資料No.1-1

この財政見通しは、『いいだ未来デザイン2028』前期4年間(平成29～32年度)について、平成28年度一般会計決算見込及び平成29年度一般会計当初予算をベースとして、当市独自の試算により推計したものであり、今後の経済情勢や制度改正、当市の計画変更等に応じて変更が生じます。  
 なおリニア関連の事業費については、平成29年度からリニア駅周辺整備に係る基本設計等が始まる段階であり、今回の試算には組み入れていません。今後、基本設計等を踏まえた試算ができた段階で、この財政見通しを修正していきます。

(単位:百万円)

区 分	一般財源ベース					見通しの基本的な考え方、条件等	
	H28見込	H29当初	H30見込	H31見込	H32見込		
歳入	①市税	13,215	13,104	12,954	12,896	12,829	・個人市民税は飯田市人口ビジョンにおける定住人口の将来展望に基づき推計 ・H30年度は固定資産評価替えの影響により減
	②地方交付税	11,483	11,141	11,350	11,460	11,470	・基準財政収入額と基準財政需要額との増減の差額により現行制度を前提として試算 ・合併算定替措置の縮減を見込む(縮減はH33年度まで)
	③譲与税・交付金	2,659	2,788	2,788	2,788	2,788	・H29年度当初予算額と同額を見込む ・H31年10月に延伸された消費税増税に伴う地方消費税交付金の増は見込まない
	④市債(臨時財政対策債)	1,558	1,760	1,760	1,760	1,760	・H29年度当初予算額と同額を見込む
	⑤その他	479	455	600	600	600	・分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、諸収入 等
	歳入合計	29,394	29,248	29,452	29,504	29,447	
歳出	①人件費	5,512	5,495	5,475	5,434	5,357	・H29年度当初予算をベースに推計 ・退職手当は定年退職者のみを見込む
	②扶助費	2,853	2,898	2,985	3,075	3,167	・直近5年間の扶助費伸び率平均3%程度増を見込む
	③公債費	4,867	4,849	5,073	4,989	4,852	・既発行分の元利償還金及びH29年度以降の市債発行予定分を加えて試算
	④物件費	4,374	4,296	4,292	4,288	4,284	・行革努力により0.1%程度減を見込む
	⑤維持補修費	467	490	496	502	509	・保有資産の老朽化比率の過去4年平均伸び率(1.4%)を見込む
	⑥補助費・繰出金	9,932	9,557	8,875	8,948	9,146	・H30年度から桐林クリーンセンター停止の影響による減を見込む ・H32年度から稲葉クリーンセンターの償還開始等による増を見込む
	⑦普通建設事業費	1,629	1,801	1,930	1,930	1,930	・H30年度から3年間で民間保育所施設、産業団地、ICT教育機器整備等の増を見込む ・リニア関連事業はH29年度当初予算分のみを見込む
	⑧その他	594	568	450	450	450	・積立金、投資・出資金、貸付金 等
	歳出合計	30,228	29,954	29,576	29,616	29,695	
歳入歳出差引	△ 834	△ 706	△ 124	△ 112	△ 248	・基金取崩(繰入)額	
主要4基金残高	5,059	4,353	4,229	4,117	3,869	・主要4基金(財政調整、減債、公共施設、ふるさと)の合計残高	
地方債残高	64,855	63,554	60,798	57,740	54,649	・臨時財政対策債を除き、特別会計を含む残高	